▲ ✓ NIPPON ANTENNA	取扱説明書
CATV上り信号発生器	● 上り帯域(10~55MHz)の指定1波 SG1 ● 上り帯域(10~55MHz)の指定2波 SG2

この度は、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保存してください。

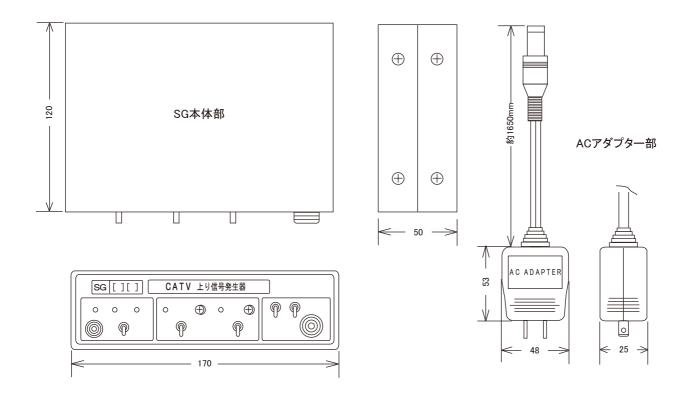
■概要

- ・本器は都市型CATV上り回線の調製用信号発生器で、SG1は1波、SG2は2波の周波数を 出力する事ができます。
- ・双方向増幅器、光ノード等の設置調整、CATV電話サービス、CATVインターネット接続サービス等の導入時に、双方向伝送路の上り信号レベル調整及び端末センター間の到達レベル確認等に適した可搬型簡易信号発生器です。

■特長

- ・内蔵ニッケル水素電池により、可搬での長時間使用が可能です。 (専用充電器をご使用になるとAC100Vでの動作も可能、充電しながら使用できます)
- ・各キャリア出力は個別にON/OFF可能です。(SG2は2波同時に出力)
- 各キャリア出力レベルが調整できます。
- ・本体に内蔵アッテネーター(-3・-6dB装備)されていますので、外付けアッテネーターとの 組み合わせが容易です。
- 最大出力118dBμVと高出力対応です。

■外観寸法図(単位mm) *イラストはSG2の場合、外観寸法はSG1・SG2同一

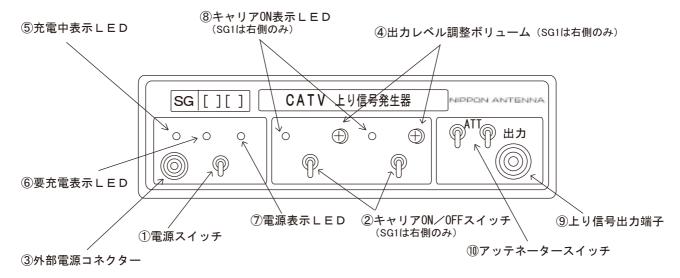


■各部の名称と機能

〇取扱上の注意

- ・出カレベル調整のボリュームの操作は、必ず調整ドライバー又は精密ドライバー等をご使用ください。過大な力を加える と破損します。
- ・内蔵のニッケル水素電池は、300回以上の充放電が可能ですが、ご使用後は廃棄せずリサイクル協力店に持参してくだ さい。

○各部の名称と機能



- ①電源スイッチ:上側にするとONになり動作します。(この時⑦の電源表示LEDが点灯します。)
- ②キャリアON/OFFスイッチ:上側にするとONになりキャリアを出力します。 (この時®のLEDが点灯します。)
- ③外部電源コネクター端子:付属の電源兼充電器の出力コネクターを接続します。充電電圧はDC12V/1Aです。 故障の原因になりますので、付属品以外の電源兼充電器の使用はおやめください。
- ④出カレベル調整ボリューム:各周波数毎についています。右回し一杯で最大、左回し一杯で最小になります。 出カレベルの微調整に使用します。(必ず調整ドライバー又は精密ドライバー等で過大な力が加わらないように調整し てください。
- ⑤充電中表示 L E D: 充電中に点灯します。点灯したままでも①の電源スイッチを上側にして使用できます。
- ⑥要充電表示 L E D: 内蔵バッテリーの容量が不足した場合に点灯します。①の電源スイッチを下側にして充電完了後消灯 します。
- ⑦電源表示 L E D: ①の電源スイッチを上側にしたとき点灯します。
- ⑧キャリアON表示LED:②のキャリアON/OFFスイッチを上側にした時点灯します。
- **⑨上り信号出力端子:インピーダンス75\OmegaF型コネクター。最大出力118dB\muVにて出力されます。**
- ⑩アッテネータースイッチ: -3 d B・-6 d Bが装備されています。

■標準性能表

型名		SG1	SG2	備考
出力周波数	MHz	指定の1波	指定の2波	
最大出力レベル	$dB \mu V$	118±3		75ΩF型
出力レベル調整範囲	dB	0~-10		連続可変
出力レベル安定度	dB	±1.0以内		-10~40°C
周波数偏差	KHz	±20以内		
出カスプリアス特性	dB	-50以下		最大出力時
電源電圧	٧	AC100±10% 50/60Hz (DC12)		付属アダプター使用
バッテリー動作時間	時間	約8(フル充電時25℃)		
使用温度範囲	°C	−10~40		
寸法	mm	W170×H120×D50		突起物含まず
重量	Kg	約0.4	約0.8	
付属品		電源部兼充電部 × 1 シ	vョルダーケース × 1 取	扱説明書 × 1

信 が 仕

本社/〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8

●製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

■支店 東京日本 (03) 3893-5371 (05) 8835–3371 (052) 822–3321 (06) 6928–3461 (092) 584–1751 (019) 625–3128 (022) 390–0255 (028) 663–4191

「以26) 244-3135 熊 本 **(** (096) 358-6211 能児島 **(** (098) 651-7361 | (043) 265-6401 | (042) 265-6401 | (042) 540-1100 | (045) 374-3244 長野紀 (026) 244-3135 北陸紀 (076) 494-8552 さいたま紀 (048) 851-7361 千葉紀 (043) 265-6401 多摩紀 (042) 540-1100 横浜紀 (045) 324-3241 神戸紀 (078) 978-5547 広島紀 (082) 229-2747 広島紀 (087) 885-0945 北九州紀 (093) 611-5258

平成20年9月製作

■工事専門部 情報通信システム部 **a** (03) 3893-5237